

～中小企業こそチャンスをつかめ!～

IoTで

つながる  
町工場

収益力UP  
の秘策

日本の製造業を支えている中小企業。しかし近年、大企業の業績悪化や海外企業との厳しい価格競争などにより、これまでの受け身の体制だけでは生き残るのが難しい時代になりつつあります。また、従来のものづくりに大変革をもたらすとされる第四次産業革命の波もすぐそこまで来ています。そうした中で、東京下町にある町工場同士が生き残りをかけ、IoTを活用した新たな取り組みが、各メディアで注目されています。それが中小企業版インダストリー 4.0 とも言える『つながる町工場プロジェクト』です。当セミナーでは、プロジェクトの発起人である法政大学教授・西岡靖之氏とプロジェクトを推進する企業や、IT を戦略的に活用している企業をお招きし、新時代に向けた新たな挑戦についてお話しいただきます。初めて公式にキーマンたちが一堂に会する絶好の機会をお見逃しなく！

2016.2.23(火)

13:30~16:30  
(開場.13:00~)

会場：(公財) 東京都中小企業振興公社 3階 第一会議室  
(千代田区神田佐久間町 1-9)

対象：都内中小企業の経営者・管理者等

申込方法：公社HP (<https://www.tokyo-kosha.or.jp>) または、  
裏面「申込書」にご記入うえ、FAXにてお送りください。  
※受講証は発行いたしませんので、当日会場に直接お越しください。

参加費

無料

定員

80名

### 第1部〔講演〕

「小さな工場でもつながれば  
グローバル企業になる時代」

「小さな工場でもつながればグローバル企業になる時代」  
小さな会社には小さな会社の強みがあります。IoTはこうした小さな会社にとって、実はとても大きなチャンスなのです。一方で、何もしなければ、未来はないでしょう。さて、今、何をすべきか？  
つながることで広がる未来について解説します。

【講師】 法政大学デザイン工学部  
システムデザイン学科  
教授／博士（工学）  
西岡 靖之 氏

### 第2部〔パネルディスカッション〕

「つなぐITによる業態革新への挑戦」  
～第四次産業革命の時代に中小企業はどう準備するか?～

一般に、中小企業には縁遠く感じられるインダストリー 4.0 や IoT。しかし、時代の変化をとらえ他社に先駆けて、IT、情報活用の新しい段階へと一歩踏み出した企業が出はじめています。その取り組みに至る経緯や実際の取り組み内容について紹介します。

#### 【パネリスト】

株式会社西川精機製作所 代表取締役 西川 喜久 氏  
株式会社イー・アイ・エス 代表取締役 石岡 和紘 氏  
電化皮膜工業株式会社 マネージャー 廣門 伸治 氏

#### 【コーディネーター】

株式会社今野製作所 代表取締役 今野 浩好 氏  
【オブザーバー】  
法政大学 教授 西岡 靖之 氏

講師 法政大学デザイン工学部システムデザイン学科 教授／博士（工学）

西岡靖之 氏

1985年早稲田大学・理工学部機械工学科卒業。国内のソフトウェアベンチャーでSEを経験し、96年に東京大学大学院・博士課程修了。同年東京理科大学・理工学部経営工学科助手。99年法政大学・工学部経営工学科専任講師。2007年から現職。専門は、知識工学、経営工学、生産工学など。ITカイゼンツール「コンテキサー」の開発者。「つながる工場」のための産学連携フォーラムであるインダストリアルバリューチェーンイニシアチブの発起人。

